

目次

1. 光ポンピング法による磁カ計	1
(同大工) 小川 徹	
2. K-9M-2号ロケットによる700 KC/sのドップラー効果 利用した電離層の測定(速報)	6
(京大工) 大林 辰蔵・大家 寛 (同大工) 小川 徹	
3. 電離層プローブとシングルプローブ	19
(理 研) 土手 敏幸・一宮 虎雄	
4. 新しい電離層イオンプローブ	25
(理 研) 土手 敏幸・一宮 虎雄	
5. 500 Å附近の Radiation の測定	30
(大阪市大理) 小塩 高文	
6. 大型放電容器のプラズマ源	38
(名大プラズマ研) 浦本上進 石井和重 高山一男	
7. 探針に現われる雑音	45
(名大プラズマ研) 池地 弘行・大塚正元・高山一男	
8. 探針による雑音のピックアップ	57
(理 研) 土手 敏彦	
9. 電離層プローブと地球磁場	73
(理 研) 土手 敏彦・一宮 虎雄	
10. 軟X線観測上の問題点	79
(大阪市立大) 小塩 高文	
11. 太陽の紫外線と軟X線	87

清野 郎 男

12.	銀河系のX線とその観測計画	89
	(名大理) 早川幸男・榎野文命・松岡 勝	
13.	レゾナンスプローブのメカニズム	
	(理 研) 土手敏彦・一宮虎雄	
14.	電離層プローブとしてのレゾナンスプローブ	137
	(理 研) 土手敏彦・一宮虎雄	
15.	<i>Magnets plasma</i> からの異常マイクロ波輻射	151
	(名大プラズマ研) 田中茂利・高山一男	
16.	<i>Resonance Probe</i> と <i>Plasma Frequency Probe</i>	162
	(名大プラズマ研) 浦本上進	
17.	レゾナンスプローブの特性	172
	(理・研) 土手敏彦・一宮虎雄	
18.	発光弾による風の観測	188
	(昭和化成) 門馬佐太郎、福島長蔵	
	(東大教養) 中村純二	
	(消 防 研) 秋田一雄、山鹿修蔵	
	(東京天文台) 古畑正秋・斉藤馨児・嵩地 厚	
19.	WV法について(オ1報)	213
	(大阪市立大工) 竹屋芳夫・奥本隆昭	
	(壬生川工) 高橋興夫	
20.	VLF電波のドップラーシフトによる電離層の観測	240
	(京大工) 前田憲一・大林辰蔵・木村馨根	
21.	K-8-11号機及びK-9M-2号機の飛翔中のロケットの 姿勢について	255
	(東北大理) 加藤愛雄・青山 巖	
22.	オ6班放射線、宇宙線グループ報告	259
	(理化学研) 宮崎友喜雄	

